

発行：船木地区コミュニティ推進協議会
事務局：船木ふれあいセンター
☎：67-1183 FAX：67-1404
Eメール：funakic1@city.ube.yamaguchi.jp
船木地区ホームページ
「うべふなき掲示板」
URL QRコード →
<https://funakifureai3.wixsite.com/funaki-fureai>

ふなきだより

8 月 号

船木地区世帯数・人口

（令和 7 年 6 月末現在）

世帯数 1,603 世帯（－4）
人口 3,176 人（－7）
男 1,576 人（＋2）
女 1,600 人（－9）

7/1
（火）

令和7年度 第46回ふれあい運動推進大会

ふれあい運動推進大会がときわ湖水ホールで開催されました。船木地区ふれあい運動推進委員会『ふなき ふれあい』（R6 年度活動報告）が広報紙の部で**最優秀賞**となり、高橋修三事務局長が篠崎市長より表彰状を受け、活動内容とお礼の言葉を述べました。

第2部では県警本部より、講演「青少年をアルバイト感覚で犯罪に加担させないために」があり最後に全員で～SNS利用による闇バイトの脅威から青少年の被害と非行行為を防ごう！～の大会スローガンを唱和し決意を表明しました。



【船木地区ふれあい運動推進委員会】

8/9
（土）

市民交流棟 オープニングイベントが開催されます！

1F 市民活動支援センターで船木地区活動もパネルで紹介されています。

※詳しくは『広報うべ7月号』をご覧ください。

8/23
（土）

「家族と話していますか？もしも認知症になったら…」

8月23日（土）10時から11時45分（予定）で船木ふれあいセンターにおいて、認知症理解促進事業として『家族と話していますか？もしも認知症になったら…』が開催されます。認知症になったら、困る事が色々出てきます。いざとなった時に相談できるよう認知症の理解や認知症になった時の備えを気軽に学びます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

○詳しくは全戸配布のチラシ「あったかだより8月号」をご覧ください。

☎ 67-1183 【主催：地域支え合い会議】

おいでませ山口観光ボランティアガイドの表彰報告！

船木地区まちづくりサークルは、船木ふれあいセンターで地区コミュニティの定例学習団体として活動しています。

2007年の発足当初から地域の魅力発信を心掛け、地区を訪ねて来られる方々のガイドを引き受けることが出来るようガイドマップなどを作製し、スキルアップを目指して共に学び現在に続いています。団体活動として、「おいでませ山口観光ボランティアガイド連絡協議会」（一般社団法人山口県観光連盟内）に加盟し、ふる里船木を積極的に紹介する事業に取り組んでいます。

連絡協議会には県下市町の22団体が加盟し活動中です。毎年、総会が開催され活動に対して表彰が実施されます。

今年は6月10日に、周南総合庁舎に於いて総会が開催されました。当サークルメンバー、笠井泰孝さんと松尾登美子さんが、10年以上にわたる永年活動表彰を受賞されましたことをご報告いたします。

長年の活動に敬意を表し受賞のお祝いを申し上げますと共に、益々のご活躍をお願い致します。

船木地区まちづくりサークル
会長 田村敦義



9/7
（日）

令和7年度 第2回 有帆川河川道清掃について

日時：9月7日（日）8:00～10:00（小雨決行）

場所：上西山橋から河原橋まで

※大雨の場合は14日（日）に実施します。

皆さまのご参加・ご協力を心よりお待ちしております。

どうぞよろしくお願い致します。

○詳しくは全戸配布のチラシ「有帆川河川道 清掃活動のご案内」をご覧ください。

【主催：宇部市環境衛生連合会船木支部】



9/27
（土）

船木子ども会より廃品回収のご協力のお願い

「地区の皆様には、いつも廃品回収へのご協力をありがとうございます」

8時から8時45分までに出してください。

※雨天決行 大雨の場合、缶のみの回収になります。

回収場所：西山集会所・旧西在集会所・船木ふれあいセンター駐車場・赤目公園横ごみ収集場・特別養護老人ホーム楠園

回収物品：段ボール・雑誌類・アルミ缶・スチール缶

※アルミ缶・スチール缶は潰さなくてもいいですが、分けて出してください。

※段ボールや雑誌類は紐でまとめてください。

※ペットボトルの回収はありません。

【船木地区子ども会育成連絡協議会】



10/19
（日）

福祉まつりと生涯学習発表会が開催されます！出演者・出展者を募集します！！

※詳しくは今回配布の班回覧、全戸配布のチラシをご覧ください。

【楠地区社会福祉協議会・生涯学習発表会実行委員会】



8 月度ふれあいセンター関連行事

日	曜	行 事	時 間	場 所
4	月	楠地区民生児童委員協議会	9:30～	講 堂
6	水	コミュニティ推進協議会理事会	18:30～	講 堂
13	水	老人クラブ寿会連合会	13:00～	会 議 室
18	月	子育て支援プロジェクト会議	18:30～	会 議 室
19	火	船木地区人権教育推進委員協議会	18:30～	視聴覚室
20	水	ふなきだより編集委員会	15:00～	視聴覚室
21	木	地域支え合い会議	18:00～	会 議 室
23	土	もしも認知症になったら！講習会	10:00～	船木ふれあいセンター
23	土	学び舎ふなき アート体験教室	14:00～	講 堂
26	火	環境衛生連合会理事会会議	18:00～	会 議 室
28	木	まちづくりサークル	13:30～	視聴覚室

※ 現在予約されている関連行事の掲載となっております。

※ 実際の開催については、主催者・事務局等へのご確認をお願いします。

※ 日時等は都合により変更になる場合があります。

ふれあい運動会『バザー出店者募集!!』

出店ご希望の方はご連絡ください。

出店日時：10月12日（日）9時～12時

場 所：船木小学校運動場

前日準備（必要な方）：10月11日（土）14時～可能

申込締切：8月15日（金）17時（土日祝日除く）

申 込 先：船木ふれあいセンター ☎ 0836-67-1183

主 催：船木地区体育振興会

放送大学 2025 年 10 月入学生募集中！！

○幅広い世代の方が様々な目的で学んでいます。

○資料は無料ですので、お気軽に放送大学山口学習センターまでご請求ください。（☎ 083-928-2501）

○出願期間

第1回 8月29日迄

第2回 9月11日迄



放送大学ウェブサイト



放送大学山口学習
センターウェブサイト



定例学習団体等のご紹介
(第 15 回)
舞気功・花架拳教室



元気な体づくりに舞気功!!体験しませんか?
だれでも親しめる健康体操のプラーナエクササイズ
(生命力運動) 十二気勢を練習しています。
十二気勢体操は 12 の動作から成り、指先からつま先等、
身体の細部に至るまで無理なく動かします。
美しい曲に合わせゆっくりした動きは足腰の筋力トレ
ーニングになり、深い呼吸が心身のバランスを整えます。
月一回の練習日には、みんなそれぞれの目標をもって
楽しく体力づくりに励んでいます。

お気軽にご参加ください。お待ちしております。

練習日：第 4 日曜日 午前 9 時半～11 時半
場所：船木ふれあいセンター 2 階講堂
問合せ先：上野 恵子 ☎ 0836-41-2202



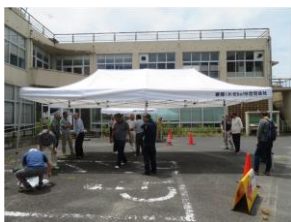
7/13
(日)

防災研修会
～避難所開設すべきことは～を開催!

講師 防災士・山口県自主防災会アドバイザー 和田 嘉之 様 参加 27 名

受付体制づくり、部屋の名札貼り、屋内
テントの配置確認、凝固剤使用 & 排せつ物
処理、寄贈の新テント 2 種組立など、体験
を主に研修しました。知識と体験で被災時
も手を借りずに各自で対応可能!
皆さまのご協力に心より感謝いたします。

【主催：船木自主防災会】



献血バスが
来ます!

400mL 献血基準

- 体重/男女ともに 50kg 以上
- 年齢/男性：17 歳～69 歳
女性：18 歳～69 歳

※65 歳以上の方の献血については、60～64 歳の間に経験がある方に限ります。

と き：令和 7 年 9 月 3 日（水）9:30～12:00

ところ：宇部市楠総合センター

記念品：こもれびの郷から 野菜の詰め合わせ♪(予定)

【主催：楠ライオンズクラブ】 山口県赤十字血液センター ☎ 0120-456-122

7/5
(土)

福祉交流会(楠地区社協主催)が開催されました!!

船木地区福祉交流会が福祉委員、自治会長、民生児童委員
の参加の下、市健康福祉部、北部西包括支援センター、
市社協の協力をいただき総勢 50 名で開催されました。

最初に船木コミの長谷川会長より船木のゆるやかな見守り運動の実
態についてお話をいただき、その後 6 つのグループに分かれて船木の
現状を話し合いました。

民生委員の存在をもっと知ってもらい、自主防災組織の活用、若者
を巻き込む、外国人に避難方法の伝達を、連絡網の作成等、活発なご
意見をいただきました。

自助、共助、公助が言われて久しい
ですが、基本私たちが出来ることはお
互いの見守りです。お互いの頑張りで、
船木が住みやすく、住みたい街にして
いきたいと思います。

【楠地区社会福祉協議会】



広報「くすのき」より

1997 年 9 月号

「わが町の山城史話」 (故島本英弼氏)

荒滝山城跡 (その 6)

毛利輝元の叔父にあたる隆春は、その誠実さを信頼され隠居後も豊臣秀吉がくわだてた文禄の役では、輝元出兵中も留守居役をまかされて
います。

隆春は、徳地へ退転したとはいえ、その治政力は領内に及び、佐波川大渡りに架橋工事を進めて完成させたことなど事績を多く残していま
す。また、防長両国の守備にもよく専念しました。

徳地にいった後妻を迎え、男子二人が生まれ長子の元家に隠居領をゆずったが、病死により弟の元忠が
これを継ぎました。

関ヶ原の役の前、慶長 5 年（1600）7 月 24 日永眠。法号は澄月院殿照山浄老大禅定門。行年
73 歳で、その墓は、徳地町小古祖にあり、玉垣の中に宝篋印塔が建立されています。

角川書店の『山口県地名大辞典』には、荒滝山城は内藤興盛が築いたとあります。〈なお文献資料調査中〉
荒滝山城は、主郭のある山頂から東側に突出した標高 388 メートルの尾根上に出丸跡の遺構がある連郭
式で、この規模の大きさからみて相当の兵を置くことのできた当時としては屈指の山城でした。

吉部地区今小野のほぼ中央に「土居」という字名があります。土居とは、中世の豪族の屋敷跡の名残で、
この付近には「竹（館）の下」「町」「的場」「門口」などの地名が残っており、当時の生活がしのべれます。

また「人桝」といわれる山を背にした高台に方形の窪地をかこむ石垣が残り、巨石を使用し虎口（出入口）
にしたと思われます。この遺構は、正面に堀をもつ防御施設の櫓形門と考察されます。

荒滝山城跡は、遠く中世紀の雄大な遺構を残して、往事茫々として今に風土の山容と歴史を伝えていま
す。城跡を渡る風の音や土壘、堅堀り、虎口や石垣跡などが語りかける古城への懐古の情がわいてきます。～次号ふなきだより 9 月号に続く～

